



近畿「道の駅」シンポジウム

道の駅は、休憩、情報発信、地域連携の3つの機能をあわせ持つ施設として一般の方々にも広く周知され、制度創設以来、20年が経過し、全国で1000を越える道の駅が設置されています。

このような中で、地域活性化の観点や東日本大震災以降高まる防災意識から、道の駅は休憩、情報、地域連携の3機能にとどまらない役割が求められてきています。近畿「道の駅」連絡会では、道の駅が担うべき役割や道の駅の質的向上の方策を探ることを狙いとして、シンポジウムを企画しました。

日時

平成25年

5月24日(金)

14:30~16:30(開場13:00)

参加
無料

会場

ドーンセンター (ホール)

(大阪府立男女共同参画・青少年センター)

大阪府中央区大手前1丁目3番49号

※ご来場の際は、公共交通機関をご利用下さい。

定員

400人

プログラム

13:00 開場

14:30 開会の挨拶

道の駅に関わる最近の話題

【国土交通省 近畿地方整備局】

基調講演

【京都府立大学 宗田 好史 教授】

パネルディスカッション

「近畿「道の駅」20周年新たなステージへ」

○コーディネーター

宗田 好史【京都府立大学 教授】

○パネリスト

佐々木 稔納【京都府南丹市長】

武田 丈夫【和歌山県古座川町長】

帯野 久美子【関西経済同友会常任幹事】

田邊 理人

【道の駅「湖北みずどりステーション」駅長】

16:30 閉会

登壇者

○コーディネーター

■宗田 好史【京都府立大学 教授】

景観計画、まちづくり、観光政策等を専門とし、社会資本整備審議会専門委員等を歴任。近畿風景街道協議会会長として、風景街道と道の駅の連携による地域活性化を推進する。

○パネリスト

■佐々木 稔納【京都府南丹市長】

平成24年より近畿「道の駅」連絡会会長を務める。市内に京都府下では最多となる3つの道の駅を設置。市内の道の駅が連携する組織を立ち上げ、市町村合併により広大な市域の一体感の醸成に取り組んでいる。

■武田 丈夫【和歌山県古座川町長】

人口3,000人程度の小さな町ながら、既に2つの道の駅を設置。道の駅に診療所や役場の支所機能、緊急時に利用できるヘリポート等を併設し、へき地における住民サービス拠点づくりという新たな視点からの整備を進めている。

■帯野 久美子【関西経済同友会常任幹事】

翻訳・通訳会社を経営する傍ら、和歌山大学の副学長・理事をつとめ、国際観光戦略を下支えする人材の育成に取り組んでいる。国際観光振興会運営審議会の委員なども歴任し、観光とまちづくりの観点での講演も多数こなす。

■田邊 理人【道の駅「湖北みずどりステーション」駅長】

直売所改革に奮闘する(当時)最年少駅長としてTV東京系(ガイアの夜明け)に登場。琵琶湖に沈む夕日と水鳥が織りなす景観をウリに、写真集の発刊や周辺の見所を示した手作り地図の製作など、地域を発信する取り組みを進めている。

【主催】 近畿「道の駅」連絡会

【共催】 国土交通省近畿地方整備局

応募要項

【応募方法】 はがき、FAXで、次の事項を記入のうえお申込みください。
代表者の団体名、〒住所、氏名、電話番号と参加者全員の氏名

【応募先】 近畿「道の駅」連絡会事務局
〒540-8586 大阪府中央区大手前1-7-31 OMMビルB1F
(一社)近畿建設協会 事業管理部内

FAX 06-6941-1375

申し込み先着順、但し、定員になり次第締め切ります。
参加証は発行いたしません。

【問合せ先】 近畿「道の駅」連絡会事務局
TEL:06-6949-0330 (平日10:00~17:00)

- 枠内に必要事項をご記入のうえ、この用紙をそのまま送信してください。
- FAX送信の際、表裏にご注意ください。

団体(会社)名

参加代表者の氏名

部署

役職

参加代表者の住所

TEL:

FAX:

E-Mail:

他の参加者氏名	団体名	部署	役職

会場のご案内

◆電車によるアクセス

- ・京阪「天満橋」駅下車。東口方面の改札から地下通路を通過して1番出口より東へ約350m。
- ・地下鉄谷町線「天満橋」駅下車。1番出口より東へ約350m。
- ・JR東西線「大阪城北詰」駅下車。2番出口より土佐堀通り沿いに西へ約550m。

